

Market Watching

発表日: 2018年12月25日(火)

景気減速懸念の下で厳しい市場環境(マーケットウィークリー)

～好材料が出たとしても市場の持ち直しは一時的なものにとどまろう～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
12月17日(月)	—				
12月18日(火)	ドイツ: ifo景気動向指数(12月)	101.0	101.7	102.0	
	米国: 住宅着工件数(11月)	125.6	123.0	122.8	万件
12月19日(水)	日本: 貿易統計(11月)・輸出	+0.1%	+1.2%	+8.2	前年比
	・輸入	+12.5%	+12.0%	+19.9%	前年比
	・貿易収支	▲7,373	▲6,300	▲4,501	億円
	タイ: 金融政策委員会	1.75%	1.75%	1.50%	翌日物レボ [®] 金利
	英国: 消費者物価指数(11月)	+2.3%	+2.3%	+2.4%	前年比
	米国: 中古住宅販売件数(10月)	532	520	522	万件
	米国: FOMC・上限金利	2.50%	2.50%	2.25%	FF金利
	・下限金利	2.25%	2.25%	2.00%	FF金利
12月20日(木)	日本: 日銀金融政策決定会合・政策金利	▲0.10%	▲0.10%	▲0.10%	日銀当座預金残高金利
	・10年債利回り操作目標	0.00%	0.00%	0.00%	10年物国債利回り
	台湾: 金融政策委員会	1.375%	1.375%	1.375%	公定歩合
	インドネシア: 金融政策決定会合	6.00%	6.00%	6.00%	7日物リバースレボ [®] 金利
	NZ: 実質GDP(7-9月)	+2.6%	+2.8%	+2.8%	前年比
	スウェーデン: 金融政策委員会	▲0.25%	▲0.50%	▲0.50%	レボ [®] 金利
	英国: 金融政策決定会合・政策金利	0.75%	0.75%	0.75%	翌日物貸出金利
	米国: フィア [®] ルファイ連銀製造業景況感指数(12月)	+9.4	+15.0	+12.9	ポイント
	メキシコ: 金融政策決定会合	8.25%	8.25%	8.00%	銀行翌日物金利
12月21日(金)	日本: 全国消費者物価指数(11月)・総合	+0.8%	+0.8%	+1.4%	前年比
	・除生鮮食品	+0.9%	+1.0%	+1.0%	前年比
	米国: 実質GDP確定値(7-9月期)	+3.4%	+3.5%	+3.5%	前期比年率
	米国: 耐久財受注(11月)・全体	+0.8%	+2.0%	▲4.3%	前月比
	・非国防資本財(除航空機)	▲0.6%	+0.2%	0.0%	前月比
	米国: 個人所得支出統計(11月)・実質個人消費	+0.3%	+0.3%	+0.4%	前月比
	・PCE [®] フレート	+1.8%	+1.8%	+2.0%	前年比
12月22日(土)	—				
12月23日(日)	—				



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週間前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	2.790	▲9.9	▲17.5	+76.1	2.761	2.818	2.630
日本	0.040	+1.5	▲5.0	▲1.5	0.063	0.105	0.074
ドイツ	0.250	▲0.2	▲12.6	▲16.7	0.294	0.399	0.424
豪州	2.387	▲7.5	▲30.1	▲27.8	2.529	2.633	2.664
株価							
NYダウ	22445.37	▲6.9	▲8.3	▲9.4	24459	25355	25037
日経平均	20166.19	▲5.7	▲6.2	▲11.8	21592	22374	22322
ユーロSTOXX50	3000.61	▲3.0	▲4.9	▲16.0	3110	3221	3365
上海総合	2516.25	▲3.0	▲5.1	▲23.8	2604	2650	2851
為替相場							
ドル/円	111.21	▲1.9	▲1.6	▲1.9	112.99	112.88	110.91
ユーロ/円	126.51	▲1.3	▲1.7	▲6.0	128.38	129.36	129.61
豪ドル/円	78.23	▲3.9	▲4.7	▲10.4	81.66	81.13	81.77
ユーロ/ドル	1.1371	+0.6	▲0.1	▲4.2	1.136	1.146	1.169
商品市況							
WTI	45.59	▲11.0	▲16.5	▲21.9	51.25	62.48	66.02
金	1253.8	+1.4	+2.1	▲1.1	1236	1219	1253

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (12/17~12/21) の金融市場は、市場の事前予想対比タカ派的と捉えられたFOMCをきっかけに、米景気の先行きに対する懸念も高まり、株安が進んだ。世界的にリスク回避的な動きが優勢となり、金利は低下したほか、為替市場では低金利通貨である日本円が上昇傾向を辿った。FOMCでは、0.25%のら下が行われたこと自体は市場の事前予想通りであったものの、注目されていた2019年の金利予想については、市場で期待が高まっていた1回利上げではなく、2回利上げがメンバーコンセンサスであったことに加え、利上げ打ち止めを示唆するようなコメントも見られなかったことが失望された。

今週から年明けにかけてのマーケットは (週内及び年明けのイベント予定表は次頁)、不安定ななかで大きく混乱するリスクもある。FRBが不安定な市場への配慮を (市場の甘い期待ほどには) 見せなかったことで、景気に対する懸念は一層高まった。中国政府が減税など追加の景気テコ入れ方針を発表したが、引き締め方向が続く米金融政策の下では市場の安心を買う力には欠ける。ファンダメンタルズ面から市場を安定化させる力が働かない以上、リスク回避の動きが強まることはあっても弱まることは期待し難い。無論、当面見込まれる業績対比でみれば株価は割安な水準にあり、好材料が出れば買い戻しの動きも期待される。しかしそれらはあくまでも材料による動きであり、景気の先行きに対する懸念が払拭したり、引き締め方向に向かう金融政策が転換するような動きが出ない限りにおいては、一時的なものにとどまろう。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
12月24日(月)	—				
12月25日(火)	—				
12月26日(水)	米国：S&Pケースショー住宅価格指数（10月）	★	+4.9%	+5.2%	20都市、前年比
12月27日(木)	日本：住宅着工戸数（11月）		96.1	95.0	万戸
	米国：消費者信頼感指数（12月）	★★	133.8	135.7	
	米国：新築住宅販売件数（11月）	★	56.8	54.4	万件
12月28日(金)	日本：都区部消費者物価指数（11月）・総合 ・除生鮮食品	★	+0.5% +0.9%	+0.8% +1.0%	前年比 前年比
	日本：労働力調査・失業率（11月）		2.4%	2.4%	
	日本：一般職業紹介状況・有効求人倍率（11月）		1.63倍	1.62倍	
	日本：鉱工業生産指数（11月）	★★★	▲1.7%	+2.9%	前月比
	日本：商業販売統計・小売業販売額（11月）		+2.1%	+3.6%	前年比
	ドイツ：消費者物価指数速報値（12月）		+1.9%	+2.3%	前年比
12月29日(土)	—				
12月30日(日)	—				

(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

発表日	イベント	注目度	備考
12月24日(月)	—		
12月25日(火)	主要諸国祝日		
12月26日(水)	日本：日銀金融政策決定会合議事要旨（10月分） 日本：黒田日銀総裁講演	★★★	
12月27日(木)	欧州：ECB月報		
12月28日(金)	日本：日銀金融政策決定会合「主な意見」（12月分）	★	
12月29日(土)	—		
12月30日(日)	TPP11発効		

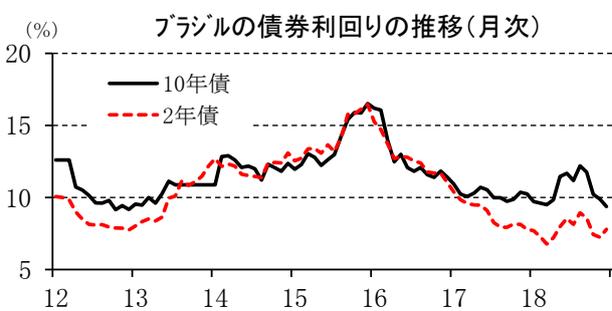
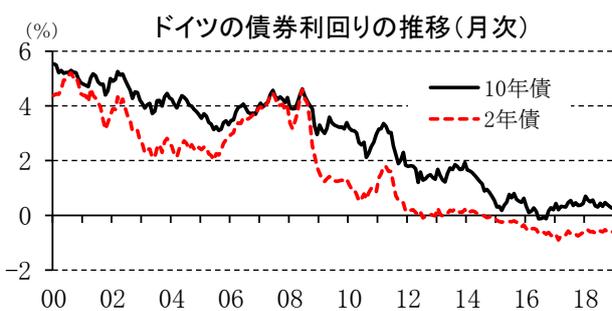
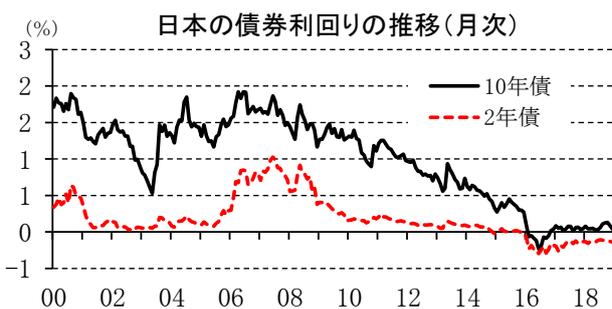
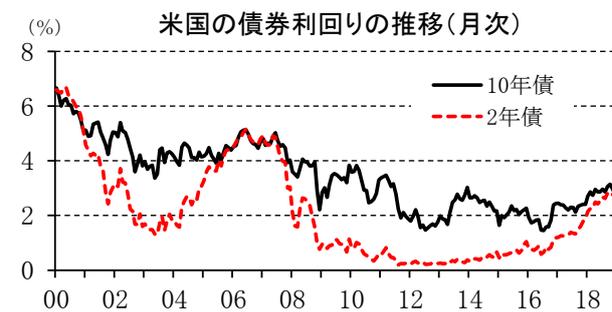
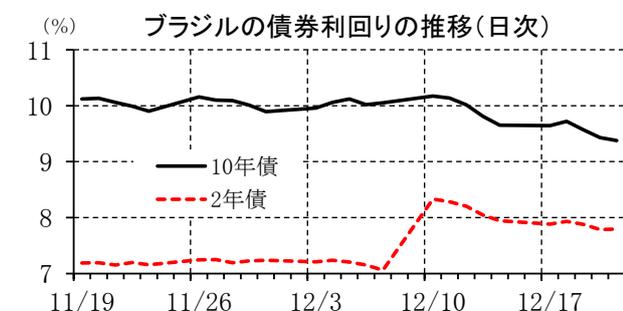
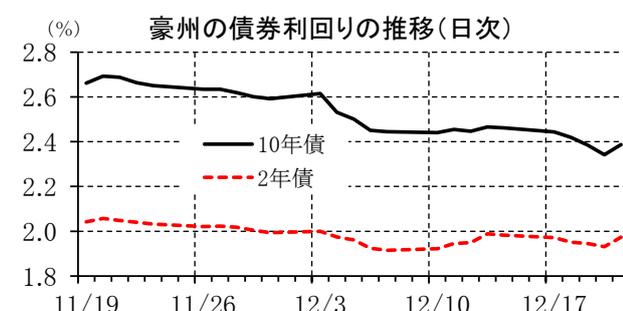
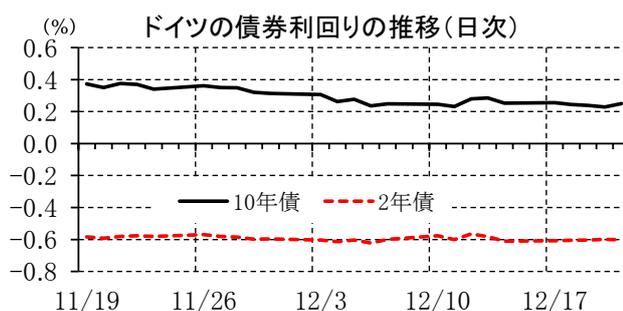
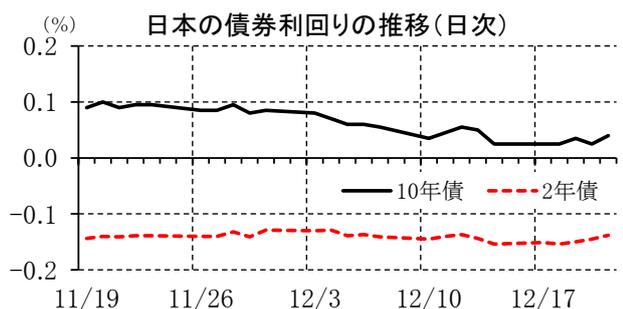
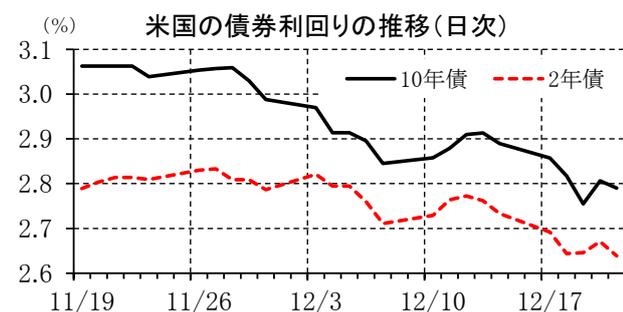
(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

年明けの経済指標・金融政策

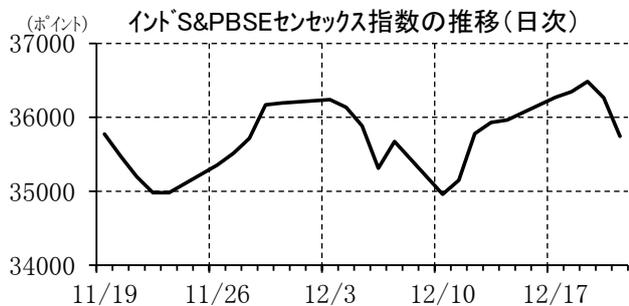
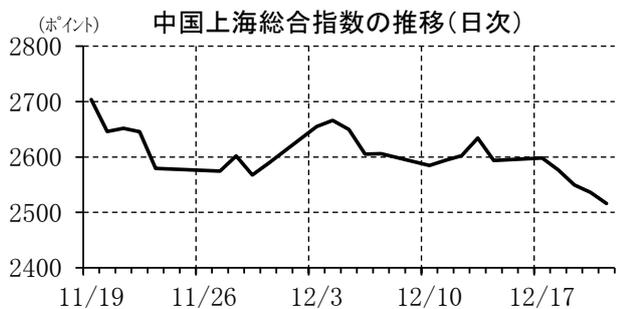
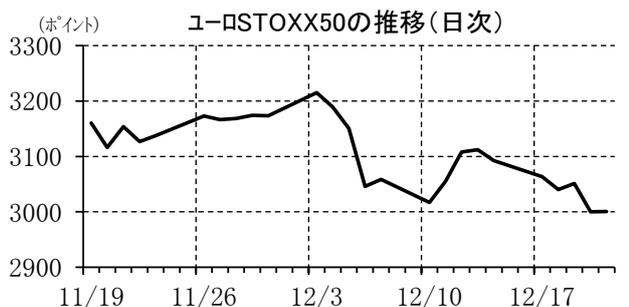
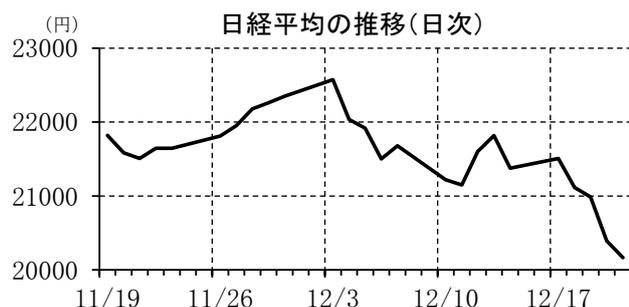
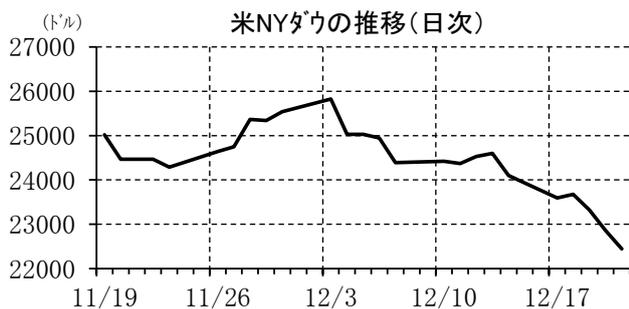
発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
12月31日(月)	中国：PMI製造業景気指数（12月）	★★★	50.0	50.0	
1月1日(火)	—				
1月2日(水)	中国：財新PMI製造業景気指数（12月） 米国：自動車販売台数（12月）	★★★	50.1 1,740	50.2 1,740	万台
1月3日(木)	米国：ISM製造業景気指数（12月） 米国：ADP雇用統計（12月）	★★★ ★★★	58.4 +175	59.3 +179	前月差、千人
1月4日(金)	ユーロ：消費者物価指数速報値（12月）・総合 ・コア	★ ★	+1.8% +1.0%	+2.0% +1.0%	前年比 前年比
	米国：雇用統計（12月）・非農業就業者数 ・失業率 ・時間あたり賃金	★★★ ★★★ ★★★	+183 3.7% +3.0%	+155 3.7% +3.1%	前月差、千人 前年比
1月5日(土)	—				
1月6日(日)	—				

(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

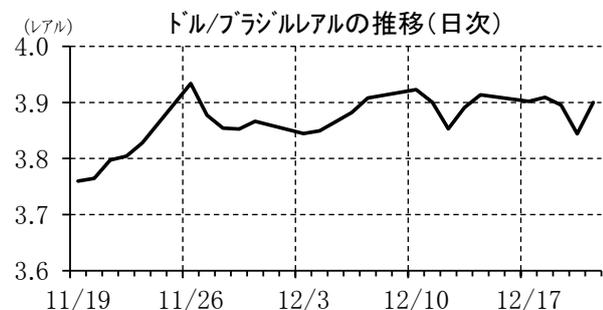
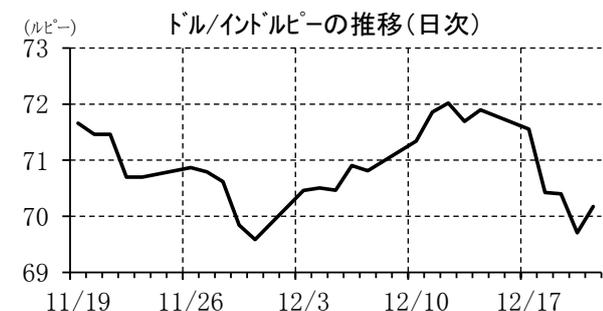
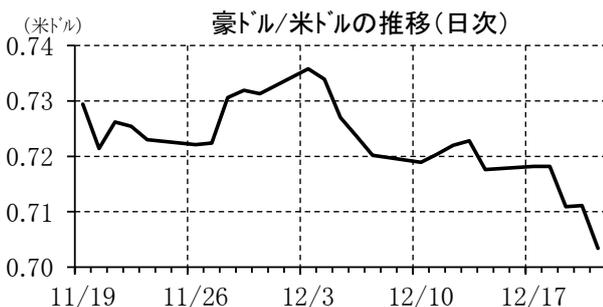
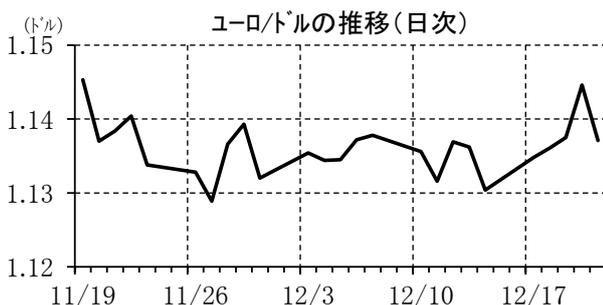
【債券利回り】



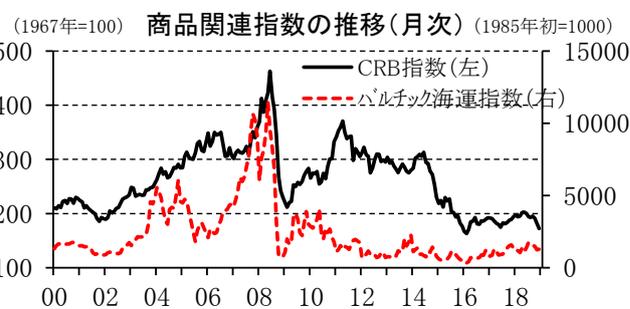
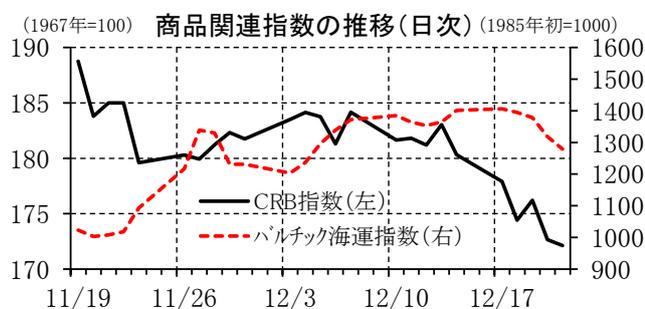
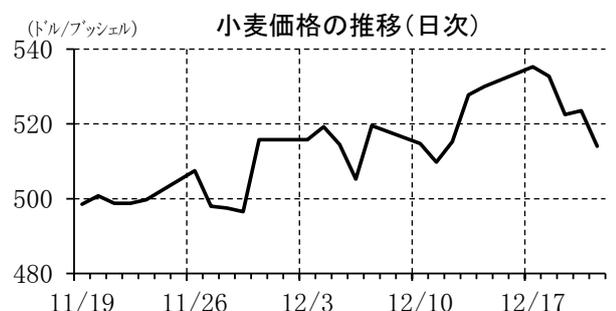
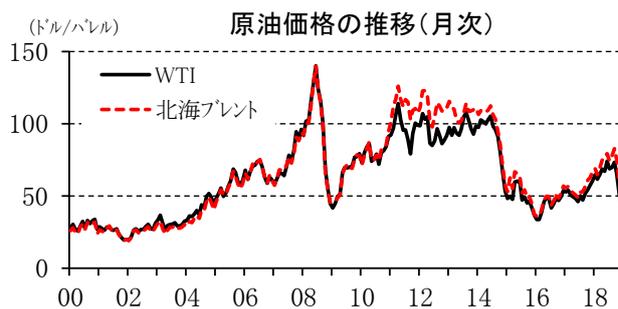
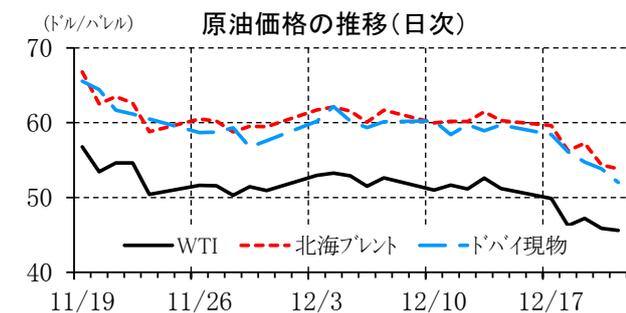
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。